

～学びと育ちの連続性～

浦幌小中一貫CS便り

平成 26 年 6 月 2 日 (NO.20)



浦幌町教育委員会

浦幌町教育研究所

文部科学省の研究指定を受け、 浦幌町CS推進委員会を設置

■今年度、浦幌町は文部科学省のコミュニティ・スクール導入促進事業の研究指定を受け、全校に学校運営協議会を設置するための協議を始めました。

先日、「第 1 回浦幌町コミュニティ・スクール推進委員会」を開催し、次のような委員会構成及び活動内容等を決定しました。

(委員会構成)

- 委員長 岸田睦(社会教育委員)
副委員長 平岡弘孝(浦幌中学校長)
 出口和枝(女性連会長)
 川原昭良(浦幌中 PTA 会長)
委員 大坂千代人(社会教育委員)
 水野豊昭(浦幌小学長)
 森 雅仁(浦幌町研究所長)
 橋本友子(社会教育委員長)
 元木一彦(前教育の日推進協会会長)
 堀川敏夫(元 PTA 会長)
 北村敦子(前女性連会長)
 林 常行(元 PTA 会長)
 佐藤芳雄(浦幌中央公民館長)
 鈴木信男(上浦幌公民館長)

CS導入の成果

- 学校と地域が情報を共有するようになった。
- 地域が学校に協力的になった。
- 地域が活性化した。
- 保護者や地域からの苦情が減った。
- いじめ・不登校・暴力の課題が解決した。
- 児童生徒の学力が向上した。



(活動内容)

- (1) 小中一貫 CS 先進校における学校運営協議会の組織・体制づくりに関する調査及び分析
- (2) 地域住民等の意見を効果的に反映させるための研究、学校支援ボランティア等の効果的な活用や連携方策の検討及び学校関係者評価の導入に向けた運営体制づくり
- (3) 学校運営協議会の望ましい構成や権限、運営体制の在り方に関する研究
- (4) 学校運営協議会等の提案に基づいた指導方法の工夫改善の研究
- (5) 学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究事業等との連携協力

(今後の日程)

- 第 2 回推進委員会 8 月下旬
- 第 3 回推進委員会 11 月下旬
- 第 4 回推進委員会 1 月中旬

小中一貫CS先進地視察(第1弾)

○6月から先進地視察が始まります。第1弾は、次の日程で東京方面のCS校を訪問します。

(視察日) 6月26～27日 (視察校) 習志野市立秋津小学校、三鷹市立東台小学校、文部科学省
(視察者) 久門教育長、水野校長(浦幌小)、甲谷教諭(上浦幌中)